



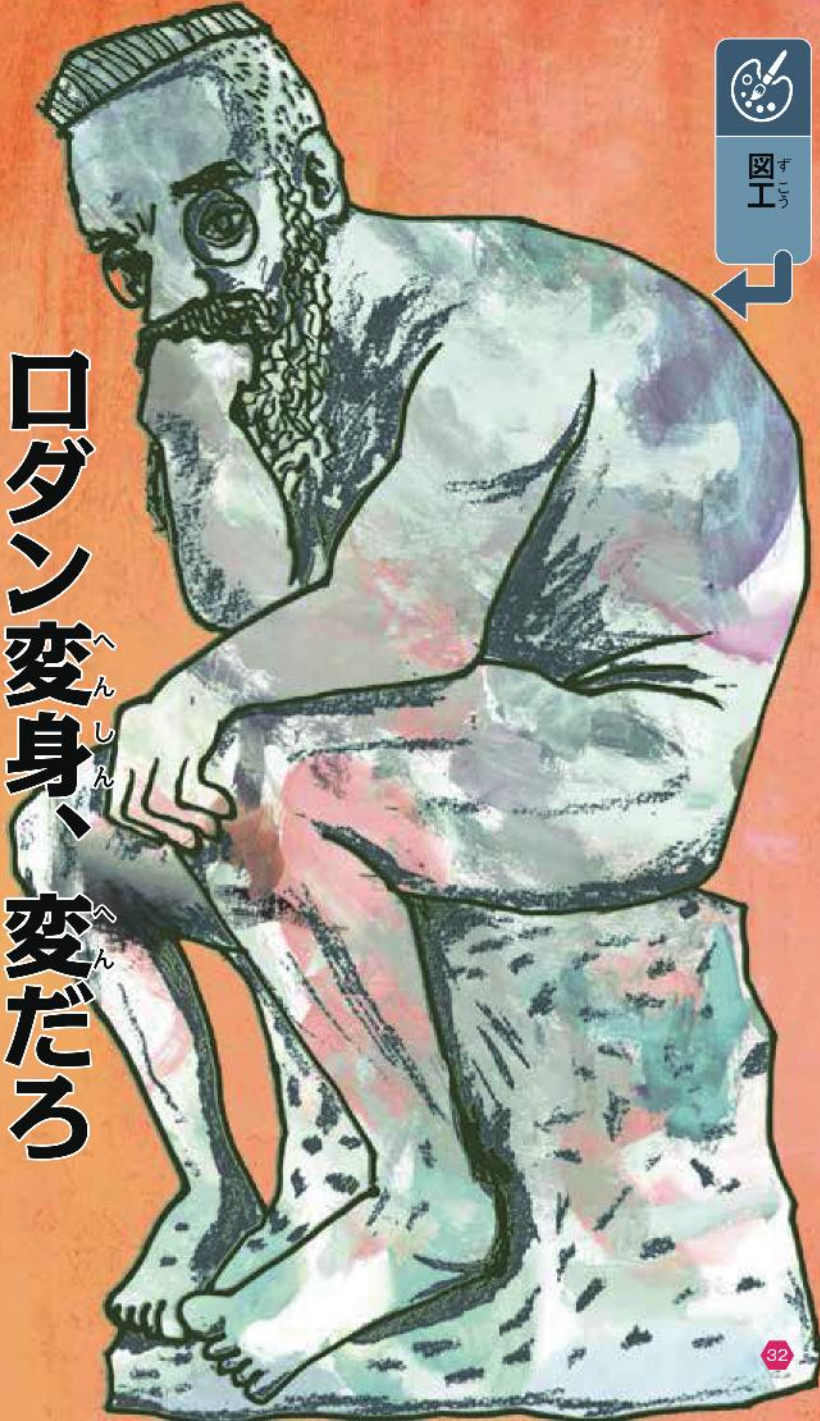
さくらばピカソよ、
およそカピバラさ

(かひひらさかろおちかひひら)



ロダン変身、
変だろ

(ろだんへんしんへんだろ)

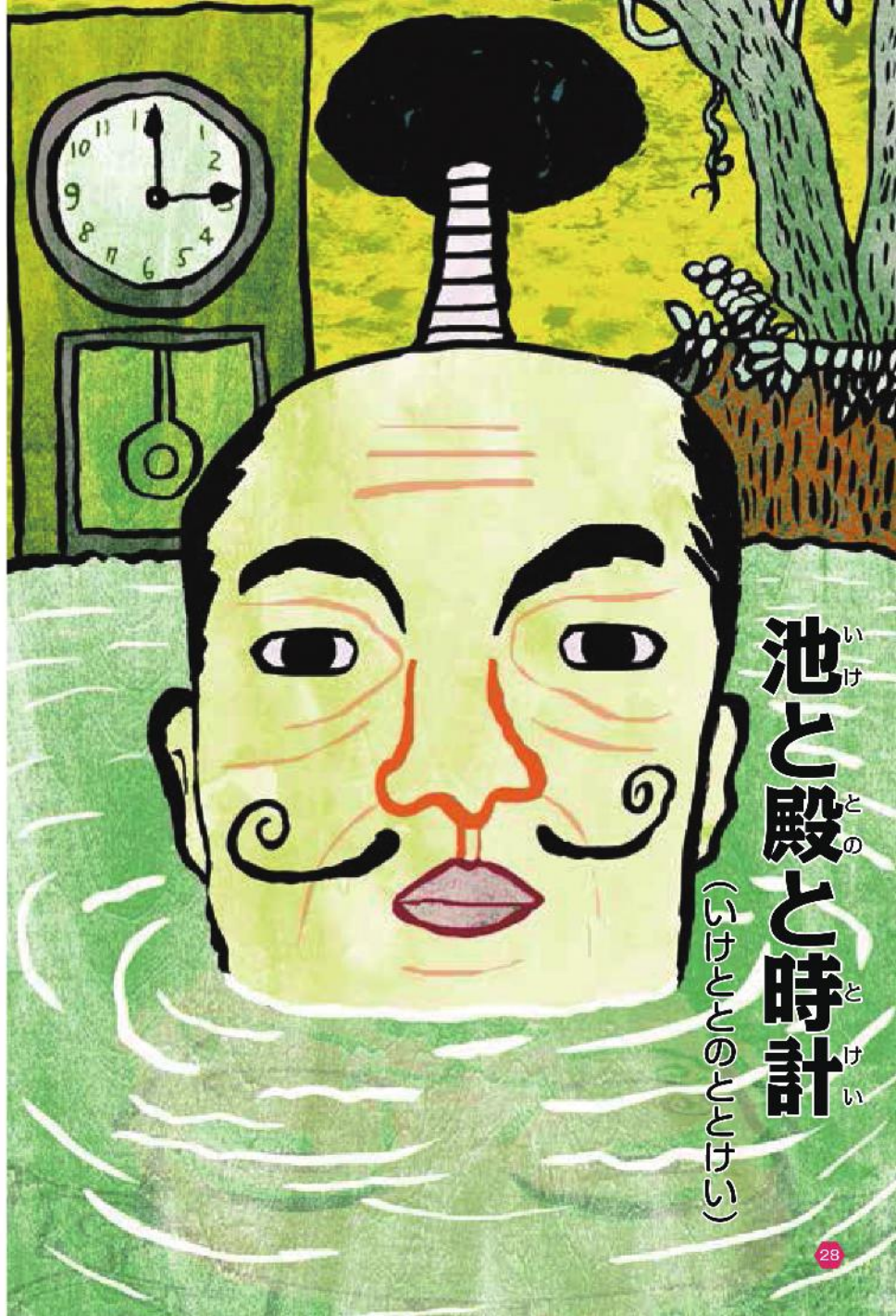




音楽 おんがく



軽いピアノ、
アピールか？
(かるいぴあのあびるか)



池と殿と時計
いけ との とけい

(5才児向け)

③ 「あいたいあ」では

言葉になつていないからダメですね。だから続きを考えます。

「あ」で始まる言葉を探します。いろいろありますが

「アイツ」を使ってみましょう。

「あ」で始まる
単語を考える

あ	いたい	+	あ	+	?
	あ	+	いつ		
	あ	+	そこ		
	あ	+	らし		

④ 続けて読むと

「あいたいあいつ」

です。

回文になつて

いませんね。

さきほど

「いつ」を

後ろに

足したのだから、

頭には逆読みにした

「いつ」を足しましょう。

後ろに「いつ」をつけたので
前には「つい」をつける

つい	+	あ	いたい	+	あ	+	いつ
----	---	---	-----	---	---	---	----

つい	あ	いたい	あ	いつ
----	---	-----	---	----

⑤ さあ、続けて読んでみましょう。回文になっていますね。完成です！

「あいたいあいつ」
できました!



⑥ もっと長くするのなら、

敬語にしてみるのもおもしろいですよ。

「アイツ」のあとに「です」を

つけてみましょう。

ながくしたいので
ていねいに言ってみる

つい	あ	いたい	アイツ	+	に	です
----	---	-----	-----	---	---	----

⑦ 「にです」を

最後に

つけたので、

逆読みにした

「すでに」を

頭につけましょう。

逆読みを頭につける

すでに	+	つい	あ	いたい	アイツ	+	に	です
-----	---	----	---	-----	-----	---	---	----

⑧ 続けて読んで

みましょう。

ドキドキ

しちゃうような

恋の回文が

できました。

「あいつ

会いたい……

アイツにです」



♡できました!!

すでに「つい会いたい アイツにです」

後ろや前に言葉をつなげたら、逆読みにしたものを逆側にくっつけるのです。これを繰り返せば、どんどん回文を長くしていくことができますよ。頑張って作ってみてくださいね。